

令和2年度 科目ナンバリング分類表（学部の言語教育科目および大学院の専攻共通科目[言語教育科目系]）

大分類 LA 言語教育科目					大分類 LA 専攻共通科目の言語教育科目系					大分類 LA 専攻共通科目の言語教育科目系					
学士課程 4年					修士課程 2年					博士課程 3年					
3					3					3					
中分類名称コード	小分類名称コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000	
1. 英語	1. インターアクション重視	Interactive English A【1】	Interactive English B【1】							Presentation Strategies【2】	Presentation Strategies【2】				
	2. インプット重視		Academic English【2】							Academic Reading【2】	Academic Reading【2】				学術英語研究【1】
	3. 外部試験対応	Career English Basic【2】	Career English Basic【2】	Career English Intermediate【2】	Career English Intermediate【2】					TOEIC受験集中対策【2】	TOEIC受験集中対策【2】				
	4. 実践・応用			Active English CLIL【1】	Active English CLIL【1】						Content and Language Integrated Learning I【1】				
2. ドイツ語		ドイツ語初級基礎A【4】	ドイツ語初級基礎B【4】	ドイツ語中級A【4】	ドイツ語中級B【4】										
		ドイツ語初級演習A【4】	ドイツ語初級演習B【4】	ドイツ語上級A【4】	ドイツ語上級B【4】										
3. フランス語		フランス語初級基礎A【4】	フランス語初級基礎B【4】	フランス語中級A【4】	フランス語中級B【4】										
		フランス語初級演習A【4】	フランス語初級演習B【4】	フランス語上級A【4】	フランス語上級B【4】										
4. 中国語		中国語初級基礎A【4】	中国語初級基礎B【4】	中国語中級A【4】	中国語中級B【4】										
		中国語初級演習A【4】	中国語初級演習B【4】												
9. 日本語		日本語コミュニケーションⅢ【2】	日本語コミュニケーションⅠ【2】	日本語Ⅰ【2】	日本語Ⅱ【2】							日本語コミュニケーションⅢ【2】	日本語コミュニケーションⅠ【2】	日本語コミュニケーションⅢ【2】	日本語コミュニケーションⅠ【2】
		日本語コミュニケーションⅣ【2】	日本語コミュニケーションⅡ【2】	日本語Ⅲ【2】	日本語Ⅳ【2】							日本語コミュニケーションⅣ【2】	日本語コミュニケーションⅡ【2】	日本語コミュニケーションⅣ【2】	日本語コミュニケーションⅡ【2】
		日本語コミュニケーションⅤ【2】	日本語コミュニケーションⅥ【2】	日本語Ⅴ【2】	日本語Ⅵ【2】							日本語コミュニケーションⅤ【2】	日本語コミュニケーションⅥ【2】	日本語コミュニケーションⅤ【2】	日本語コミュニケーションⅥ【2】
		日本語コミュニケーションⅦ【2】	日本語コミュニケーションⅧ【2】	日本語Ⅶ【2】	日本語Ⅷ【2】							日本語コミュニケーションⅦ【2】	日本語コミュニケーションⅧ【2】	日本語コミュニケーションⅦ【2】	日本語コミュニケーションⅧ【2】
		日本語コミュニケーションⅩ【2】	日本語コミュニケーションⅧ【2】									日本語コミュニケーションⅩ【2】	日本語コミュニケーションⅧ【2】	日本語コミュニケーションⅩ【2】	日本語コミュニケーションⅧ【2】
		日本語コミュニケーションⅨ【2】	日本語Ⅸ【2】									日本語コミュニケーションⅨ【2】	日本語Ⅸ【2】	日本語コミュニケーションⅨ【2】	日本語Ⅸ【2】
		日本語Ⅹ【2】										日本語Ⅹ【2】		日本語Ⅹ【2】	
		日本語Ⅺ【2】										日本語Ⅺ【2】		日本語Ⅺ【2】	

- 留意事項 1. 学部の日本語コミュニケーションⅠ～Ⅹについては、補習科目である。
 2. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。

※【 】中の数字は、言語コードの案を示します。（大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。）

- 0: 日本語で行う授業
 1: 英語で行う授業
 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業（状況に応じて使用言語を変更する）
 3: 英語以外の外国語で行う授業
 4: その他（例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など）

令和2年度 科目ナンバリング分類表（学部の人間教養科目および大学院の専攻共通科目）

		大分類 Ⅱ 人間教養科目				大分類 Ⅲ 専攻共通科目の人文系・高等教養セミナー、自然科学、KIT大学院科目など				大分類 Ⅳ 専攻共通科目			
		学士課程 4年				修士課程 2年				博士課程 3年			
		3				3				3			
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000					
1. 工学科学教養科目	1. 工学科学入門	工芸科学基礎 [0]	KITスタンダード [0]										
		キャリア教育基礎 [0]	学習・キャリア戦略論 [0]										
	2. 科学技術と環境・倫理	国際理解[0]											
		人権教育 [0]											
		地球環境論 [0]	環境と法 [0]	環境マネジメント [0]									
		環境問題と持続可能な社会 [0]	情報セキュリティと情報倫理 [0]										
	3. ものづくりと技術戦略	生命倫理と環境倫理[0]	テクノロジー論[0]										
		現代科学と倫理[0]											
		エネルギー科学 [0]											
		ものづくりと生命物質科学 [0]	ものづくりと生命物質科学 [0]										
4. リーダーシップと経営戦略	ものづくりと設計工学 [0]	ものづくりと設計工学 [0]											
	ものづくりとデザイン科学 [0]	ものづくりとデザイン科学 [0]											
	伝統産業概論Ⅰ [0]	ものづくり加工実習 [0]											
		伝統産業概論Ⅱ [0]											
5. 京の伝統文化と先端	リーダーシップ基礎Ⅰ [0]	リーダーシップ基礎Ⅱ [0]		ベンチャー企業経営学[0]									
	知的財産経営論[0]	SDGsをまなぶ[0]		国際連携プロジェクトⅠ [0]									
	リーダーシップ実践Ⅰ [0]	地域連携プロジェクト[0]		国際連携プロジェクトⅡ [0]									
	リーダーシップ実践Ⅱ [0]												
2. 基本教養科目	1. 社会科学の基礎	文化財学 [0]	京の意匠 [0]	京の伝統工芸一技と美 [0]	京のまち [0]								
		文化芸術都市としての京都[0]	京の知恵 伝統産業の先進的ものづくり [0]	京の伝統工芸一知と美 [2]	英語で京都 [0]								
		京の産業技術史 [0]	京都の農林業 [0]										
		京の生活文化史 [0]	京都の生活文化史 [0]										
		京都の文学Ⅰ [0]	京都の文学Ⅱ [0]										
		京都の歴史Ⅰ [0]	京都の歴史Ⅱ [0]										
		現代京都論 [0]	京都の経済[0]										
		京都の自然 [0]	京都の防災と府民[0]										
		近代京都と三大学 [0]	資料で親しむ京都学(パネルワーク・セミナー)[0]										
			京都の文化と文化財[0]										
2. 人間と社会	2. 人間と社会	人文地理学Ⅰ [0]	人文地理学Ⅱ [0]										
		社会学Ⅰ [0]	社会学Ⅱ [0]										
		法学 [0]	政治学 [0]										
		経済学 [0]	経済学入門 [0]										
		国際政治 [0]	憲法 [0]										
		心理学 [0]	生活と経済 [0]										
		現代教育論 [0]	現代社会と心 [0]										
		現代社会とジェンダー [0]											
		認知心理学[0]											
		発達心理学 [0]	観光学α [0]										
3. 人間と歴史	3. 人間と歴史	現代正義論(リベラルアーツ・ゼミナール)[0]											
		日本史 [0]	東西文化交流史 [0]										
		アジアの歴史と文化 [0]	歴史学 [0]										
			ヨーロッパの歴史と文化[0]										
		美と芸術 [0]	哲学 [0]	舞台芸術論 [0]									
		比較宗教学 [0]	宗教と文化 [0]										
		西洋文学論 [0]	西洋文化論 [0]										
		日本近現代文学 [0]	ラテン語 [0]										
		文芸創作論 [0]	文芸創作論 [0]										
		フランス語圏の文化とジャズ[0]											
4. 文化・芸術	4. 文化・芸術	映画で学ぶ英語と文化[0]	映画で学ぶドイツ語と文化[0]										
		物理学Ⅰ [0]	化学概論Ⅱ [0]										
		化学概論Ⅰ [0]	生物学概論Ⅱ [0]										
		生物学概論Ⅰ [0]	地球の科学 [0]										
		生命科学講話 [0]	医学概論[0]										
		人と自然と数学α [0]	人と自然と数学β [0]	時間生物学特論 [0]									
		食と健康の科学 [0]	人と自然と物理学 [0]										
		生物学的人間学 [0]	科学史 [0]										
		医療人類学[0]	意外と知らない植物の世界 [0]										
		現代社会に学ぶ開う力・書く力(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]	社会科学の学び方(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]										
5. 自然科学の基礎	5. 自然科学の基礎	レーザーで測る、創る、楽しむ(リベラルアーツ・ゼミナール)[0]	世界はいま(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]										
		感性の実証哲学(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]	製品の機能から科学を学ぶ(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]										
		現代イスラーム世界の文化と社会(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]	科学と思想(リベラルアーツ・ゼミナール) [0]										
			経営哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)[0]										
		スポーツ科学Ⅰ [0]	スポーツ科学Ⅱ [0]	生体行動科学 [0]	健康体力科学 [0]	(生体機能論)	(運動機能論)	(卒業研究(応生))					
		キャンパスヘルス概論 [0]		生涯スポーツ [0]	生涯スポーツ[0]	(スポーツバイオメカニクス)							
		6. 人間と自然・科学	6. 人間と自然・科学										
7. リベラルアーツ・ゼミナール	7. リベラルアーツ・ゼミナール												
3. 体の科学	3. 体の科学												

留意事項 1. 修士課程の専攻共通科目である「高等教育セミナー」については、H27年度シラバスにおいて人文・社会・自然分野に分類できるもののみ掲載した。(掲載していないものは、高等教育セミナー1、2、6、7、8の5科目。)
 2. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。
 3. 括弧書きの科目は他課程専門科目あるいは専門基礎科目であり、それぞれAB(応用生物学課程専門科目の大分類コード)またはSB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングのいずれかが適用される。

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (学部の学域専門基礎科目および大学院の専攻共通科目[数学系、繊維系])

大分類 SB 専門導入科目・学域専門基礎科目

学士課程 4年

大分類 SB 専攻共通科目の数学系・自然科学系・インターンシップ系・KIT大学院科目

修士課程 2年

大分類 SB 専攻共通科目

博士課程 3年

中分類名称 コード	小分類名称 コード	3				3		3			
		1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000			
1. 数学	1. 代数学		線形代数学Ⅰ【0】	線形代数学Ⅱ【0】			数理応用代数【0】				
	2. 幾何学				応用幾何【0】		数理応用幾何【0】				
	3. 解析学		基礎解析Ⅰ【0】 解析学Ⅰ【0】	基礎解析Ⅱ【0】 解析学Ⅱ【0】	応用解析【0】 応用数理【0】	数理解析【0】		数理応用解析【0】	解析学セミナー【0】	数理応用解析【0】	
	4. 統計数学		統計数理【0】					数理応用統計【0】	確率論セミナー【2】	数理応用統計【0】	
	5. 分野横断型科目		数学演習Ⅰ【0】	数学演習Ⅱ【0】			数理応用演習【0】		数理応用演習【0】 数理科学特論Ⅰ【0】 数理科学特論Ⅱ【0】 数理科学特論Ⅲ【0】		数理解析学【2】 応用解析学【2】
2. 物理学	1. 力学		物理学Ⅰ【0】 物理学Ⅰ演習【0】	力学【0】							
	2. 電磁気学			物理学Ⅱ【0】 物理学Ⅱ演習【0】							
	3. 統計熱力学				統計熱力学【0】						
	4. 量子力学					量子力学【0】					
	5. 実験・実習		物理学実験法及び基礎実験【0】 物理学基礎実験【0】	物理学実験法及び基礎実験【0】 物理学基礎実験【0】							
3. 化学			化学Ⅰ【0】 物理化学Ⅰ【0】 無機化学Ⅰ【0】 有機化学Ⅰ【0】 化学基礎実験【0】 物理化学演習【0】	化学Ⅱ【0】 物理化学Ⅱ【0】 有機化学Ⅱ【0】 化学基礎実験【0】 分析化学【0】 物理化学Ⅲ【0】 高分子化学【0】	環境化学【0】 化学工学Ⅰ【0】				環境化学特論【2】		
			生物学Ⅰ【0】 生物化学Ⅰ【0】 生物学基礎実験A【0】	生物学Ⅱ【0】 生物化学Ⅱ【0】 資源生物と環境【0】							
			情報リテラシー概論【0】	情報処理演習【0】	学術国際情報【0】	先端情報工学概論【0】					
					繊維プロセス工学【0】 クロウジングサイエンス【0】 繊維科学実験【0】 複合材料ものづくり実験【0】 サステナブルマテリアル【0】 染色科学【0】	繊維ナノ構造学【0】 繊維生産流通システム概論【0】 繊維科学概論【0】 複合材料科学【0】 繊維科学基礎【0】 生物繊維材料学【0】 先端複合材料学【0】 複合材料基礎実験【0】			繊維系合同研修【0】 繊維系資格概論【0】 アカデミックインターンシップⅠ(国内)【0】 アカデミックインターンシップⅡ(国内)【0】 アカデミックインターンシップ(海外)【0】 繊維・ファイバー工学特論Ⅰ【1】 繊維・ファイバー工学特論Ⅱ【1】 繊維・ファイバー工学特論Ⅲ【1】 繊維・ファイバー工学特論Ⅳ【1】 繊維基礎科学【0】		
			アントレプレナーシップ概論【0】 知的財産概論Ⅰ【0】 特許法・実用新案法Ⅰ【0】 民法概論Ⅰ【0】	知的財産概論Ⅱ【0】 特許法・実用新案法Ⅱ【0】 民法概論Ⅱ【0】		知的財産演習【0】					
			絵画実習【0】	新先端ファイブ科学【0】	インターンシップA【0】 インターンシップB【0】 地学Ⅰ【0】 地学Ⅱ【0】 地学実験【0】 生体機能論【0】 スポーツバイオメカニクス【0】				インターンシップⅠ【0】 インターンシップⅡ【0】 グローバルインターンシップⅠ【1】 グローバルインターンシップⅡ【1】 HDMIインターンシップ【1】 グローバルイノベーションプログラムⅡ【2】 国際協働プロジェクト【2】 デザインリサーチ手論【2】 産学協働プロジェクトⅠ【2】	dGEPセッション(M)Ⅰ【2】 dGEPセッション(M)Ⅱ【2】 dGEPセッション(M)Ⅲ【2】 dGEPセッション(M)Ⅳ【2】 グローバルイノベーションプログラムⅠ【2】 プロトタイプング論【2】 産学協働プロジェクトⅡ【2】	視知覚理論【2】 dGEPセッション(D)Ⅰ【2】 dGEPセッション(D)Ⅱ【2】 dGEPセッション(D)Ⅲ【2】 dGEPセッション(D)Ⅳ【2】 HDMIインターンシップアドバンス【1】 リーガルデザイン論【2】 ビジネスデザイン論【2】

留意事項 1. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。
 2. 網掛けを付した科目については、大学院と学部同時に開講しているもの。
 3. すべての課程・専攻に配当されている科目についてまとめたものであるため、所属する課程・専攻によって履修できない科目もある。
 履修可能かどうかは、教科課程表の履修区分を参照のこと。

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業 (状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他 (例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (応用生物学課程, 応用生物学専攻, バイオテクノロジー専攻)

大分類 AB 応用生物学課程

大分類 AB 応用生物学専攻

大分類 BT バイオテクノロジー専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

×

3

×

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000				2000				3000				4000				5000				6000				7000			
1. 応用生物学 実験/実習	1. 演習	専門導入ゼミ【0】		(情報処理演習 md)		(学術国際情報 mf)		基礎研究・演習【0】		卒業研究【0】												特別研究【2】		研究指導【2】					
		地域課題導入セミナー【0】				地域創生課題セミナーⅡ【0】		地域創生課題セミナーⅠ【0】		卒業プロジェクト【0】														バイオテクノロジー特別演習Ⅰ【0】					
								ものづくりインターンシップⅡ【0】		ものづくりインターンシップⅠ【0】																バイオテクノロジー特別演習Ⅱ【0】			
								ものづくりインターンシップⅢ【0】																					
	2. 実験/実習			自然観察学【0】		生物機能学・分子生物学実験Ⅰ【0】		生物機能学・分子生物学実験Ⅱ【0】																		国際科学技術特別演習Ⅰ【0】			
				生物生産学実習【0】																						国際科学技術特別演習Ⅱ【0】			
				(生物学基礎実験A)																								バイオテクノロジーインターンシップⅠ【0】	
				(化学基礎実験 me)																								バイオテクノロジーインターンシップⅡ【0】	
																												国際科学技術特別演習Ⅰ【2】	
2. 応用生物学 専門コア科目	1. 生物学/機能系	細胞生物学【0】		動物生理学【0】		植物生理学【0】																				国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】			
		微生物学【0】		遺伝学【0】		昆虫生理学【0】																				国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】			
		生物統計学【0】				集団の遺伝学【0】																						国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ【2】	
																												国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ【2】	
																												遺伝資源実習及び演習【0】	
	2. 生化学/分子系			資源昆虫生産学実験実習【0】		生物基礎英語演習【2】		神経科学【0】		運動機能学【0】																昆虫/バイオメディカル特別実験及び演習【0】			
				昆虫機能開発学【0】				細胞組織学【0】																					
				栽培環境学【0】				バイオインフォマティクス演習【0】																					
								細胞工学【0】																					
								微生物工学【0】		植物機能科学【0】		モデル生物学【0】																	
3. 応用生物学 専門アドバンス科目	1. 生物学/機能系			資源昆虫生産学実験実習【0】		生物基礎英語演習【2】		神経科学【0】		運動機能学【0】																バイオテクノロジー概論Ⅰ【0】			
				昆虫機能開発学【0】				細胞組織学【0】																				細胞機能学特論【2】	
				栽培環境学【0】				バイオインフォマティクス演習【0】																				生体機能学特論【2】	
								細胞工学【0】																				資源昆虫学特論【2】	
								微生物工学【0】		植物機能科学【0】		モデル生物学【0】																昆虫生理機能学特論【2】	
	2. 生化学/分子系							細胞組織学【0】																				進化ゲノム学特論【2】	
								バイオインフォマティクス演習【0】																				資源植物学特論【2】	
								細胞工学【0】																				バイオメディカル学特論【2】	
								微生物工学【0】		植物機能科学【0】		モデル生物学【0】																応用ゲノム学特論【2】	
								細胞工学【0】		植物機能科学【0】		モデル生物学【0】																バイオテクノロジー概論Ⅱ【0】	
(参考) 学域共通 専門基礎科目	生命物質化学域 共通科目			(生物学Ⅰ ma)		(生物学Ⅱ ma/mb)		(地学実験)																					
				(化学Ⅰ mc)		(化学Ⅱ mc)		(インターンシップA)																					
				(物理学Ⅰ)		(分析化学 ma)		(インターンシップB)																					
				(基礎解析Ⅰ md)		(物理学Ⅱ)																							
				(線形代数Ⅰ mc)		(基礎解析Ⅱ md)																							
						(線形代数Ⅱ mc)																							
						(資源生物と環境)																							
						(有機化学Ⅰ md)		(有機化学Ⅱ md)																					
						(無機化学Ⅰ)		(物理化学Ⅱ md)																					
						(物理化学Ⅰ md)		(解析学Ⅱ)																					
				(物理学基礎実験)		(物理学基礎実験)																							
				(解析学Ⅰ)																									

- 留意事項1. 括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、SB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングが適用される。
 2. 下線を付した科目については他課程教員が担当しているものである。
 3. 網掛けの科目については大学院の特別教育プログラム科目である。

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0:日本語で行う授業
 1:英語で行う授業
 2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
 3:英語以外の外国語で行う授業
 4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (応用化学課程, 物質合成化学専攻, 機能性物質化学, 材料創製化学専攻, 材料制御化学専攻分, 物質・材料化学専攻)

大分類 AP 応用化学課程

大分類 IM 材料創製化学, MC 材料制御化学専攻, MS 物質合成化学専攻, FC 機能物質化学専攻

大分類 MC 物質・材料化学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

3

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000	
1. 実習系	1. 実験			応用化学実験Ⅰ [0] ものづくりインターンシップⅡ [0] ものづくりインターンシップⅢ [0]	応用化学実験Ⅱ [0] ものづくりインターンシップⅠ [0]	卒業研究 [0] 卒業プロジェクト [0]	材料創製化学特別実験及び演習Ⅰ (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅰ D (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ D (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ D (IM) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ D (IM) [0] 材料創製化学インターンシップⅠ (IM) [0] 材料創製化学インターンシップⅡ (IM) [0] Internship/Professional training (IM,MC) [1] 国際インターンシップ (IM) [2] 特別研究 (IM) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ (IM) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ (IM) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ (IM) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ (IM) [2]	物質・材料化学特別演習Ⅰ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅱ [0] 物質・材料化学インターンシップⅠ [0] 物質・材料化学インターンシップⅡ [0] 研究指導 [2] 国際科学技術特別演習Ⅰ [2] 国際科学技術特別演習Ⅱ [2]	
							材料創製化学特別実験及び演習Ⅰ D (MC) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ D (MC) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ D (MC) [0] 材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ D (MC) [0] 材料創製化学インターンシップⅠ (MC) [0] 材料創製化学インターンシップⅡ (MC) [0] 特別研究 (MC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ (MC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ (MC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ (MC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ (MC) [2]	物質・材料化学特別演習Ⅲ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅳ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅴ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅵ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅶ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅷ [0] 物質・材料化学特別演習Ⅷ (MC) [0] 物質・材料化学特別演習Ⅸ (MC) [0]	
							物質合成化学特別実験及び演習Ⅰ (MS) [0] 物質合成化学特別実験及び演習Ⅱ (MS) [0] 物質合成化学特別実験及び演習Ⅲ (MS) [0] 物質合成化学特別実験及び演習Ⅳ (MS) [0] 物質合成化学インターンシップⅠ (MS) [0] 物質合成化学インターンシップⅡ (MS) [0] 特別研究 (MS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ (MS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ (MS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ (MS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ (MS) [2]	物質合成化学特別演習Ⅰ [0] 物質合成化学特別演習Ⅱ [0] 物質合成化学特別演習Ⅲ [0] 物質合成化学特別演習Ⅳ [0] 物質合成化学特別演習Ⅴ [0] 物質合成化学特別演習Ⅵ [0] 物質合成化学特別演習Ⅶ [0] 物質合成化学特別演習Ⅷ [0] 物質合成化学特別演習Ⅷ (MC) [0] 物質合成化学特別演習Ⅸ (MC) [0]	
							機能物質化学特別実験及び演習Ⅰ (FC) [0] 機能物質化学特別実験及び演習Ⅱ (FC) [0] 機能物質化学特別実験及び演習Ⅲ (FC) [0] 機能物質化学特別実験及び演習Ⅳ (FC) [0] 機能物質化学インターンシップⅠ (FC) [0] 機能物質化学インターンシップⅡ (FC) [0] 特別研究 (FC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ (FC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ (FC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ (FC) [2] 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ (FC) [2]	機能物質化学特別演習Ⅰ [0] 機能物質化学特別演習Ⅱ [0] 機能物質化学特別演習Ⅲ [0] 機能物質化学特別演習Ⅳ [0] 機能物質化学特別演習Ⅴ [0] 機能物質化学特別演習Ⅵ [0] 機能物質化学特別演習Ⅶ [0] 機能物質化学特別演習Ⅷ [0] 機能物質化学特別演習Ⅷ (FC) [0] 機能物質化学特別演習Ⅸ (FC) [0]	
								材料創製化学セミナーⅠ (IM) [2] 材料創製化学セミナーⅡ (IM) [0] 材料制御化学セミナーⅠ (MC) [2] 材料制御化学セミナーⅡ (MC) [0] 物質合成化学セミナーⅠ (MS) [2] 物質合成化学セミナーⅡ (MS) [0] 機能物質化学セミナーⅠ (FC) [2] 機能物質化学セミナーⅡ (FC) [0]	
									光エネルギー物質科学 [2]
									制御分子構造学 [2]
									電子機能高分子創成学 [2] 光機能高分子創成学 [2]
									ナノ構造物質学 [2]
									ナノ物質加工学 [2]
							分離機能材料学 [2]		
							立体機能物質化学 [2] 精密物質合成学 [2]		
							精密重合高分子 [2]		
							ソフトマテリアル創成学 [2]		
							繊維性高分子材料組織学 [2]		
							高分子形態制御学 [2] 高分子機能物性学 [2]		
							生体分子機能化学 [2] 生体分子機構解析学 [2]		
							生体分子設計学 [2]		
							環境物質化学 [2]		

※【】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業 (状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他 (例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (電子システム工学課程, 電子システム工学専攻)

大分類 EL 電子システム工学課程

大分類 EL 電子システム工学専攻

大分類 EL 電子システム工学専攻

		学士課程 4年				修士課程 2年		博士課程 3年	
		3				3		3	
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000	
1. 総合科目	1. 実験・実習・セミナー	電子システム工学セミナーⅠ【0】 電子システム工学セミナーⅡ【0】 地域課題導入セミナー【0】	電子システム工学セミナーⅢ【0】	電子システム工学基礎実験【0】	電子システム工学実験及び設計Ⅰ【0】 地域創生課題セミナーⅡ【0】 ものづくりインターンシップⅡ【0】 ものづくりインターンシップⅢ【0】	電子システム工学実験及び設計Ⅱ【0】 地域創生課題セミナーⅠ【0】 ものづくりインターンシップⅠ【0】			グローバルインターンシップⅢ【2】 グローバルインターンシップⅣ【2】 電子システム工学インターンシップⅢ【0】 電子システム工学インターンシップⅣ【0】 電子システム工学特別演習Ⅰ【0】 電子システム工学特別演習Ⅱ【0】 イノベーションプロジェクト【2】
	2. 講義							特別課題実験及び演習Ⅰ【0】 特別課題実験及び演習Ⅱ【0】 電子システム工学インターンシップⅠ【0】 電子システム工学インターンシップⅡ【0】 電子システム工学特別実験及び演習Ⅰ【0】 国際インターンシップ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ【2】	
	3. 研究					卒業研究【0】 卒業プロジェクト【0】		特別研究【2】	
2. 材料物性・デバイス	1. 材料物性		電子物性基礎論【0】	電子材料工学【0】			電子物性特論B【2】 ナノ構造科学【2】 知能性材料システム工学【2】	電子物性論【2】 ナノ構造論【2】 光材料工学【2】 電子材料論【2】	
	2. デバイス			電子デバイス【0】 センサ工学【0】	集積化プロセス・デバイス工学【0】		電子系の統計物理【2】 マイクロデバイス工学【2】 半導体薄膜工学【2】 電子デバイス特論【2】 エネルギー変換デバイス【2】	電子デバイス論【2】 パワー半導体デバイス論【2】 半導体プロセス技術【2】 機能性薄膜応用デバイス工学【2】	
3. 電磁気エネルギー	1. 数学		電子システム数理基礎論【0】						
	2. 電磁気・電磁波		電磁気学および演習ⅠA【0】 電磁気学および演習ⅠB【0】	電磁気学および演習ⅡA【0】 電磁気学および演習ⅡB【0】	電磁気学Ⅲ【0】 電磁波工学【0】		電磁波工学特論A【2】 電磁波工学特論B【2】	電磁機能構造設計理論【2】	
	3. 光エレクトロニクス		光学基礎【0】	フォトニクスⅠ【0】	フォトニクスⅡ【0】		光電子デバイス工学【2】 応用光学【2】 量子光学【2】	情報光学【2】 集積フォトニクス【2】	
	4. エネルギー				プラズマ工学【0】 電気エネルギー工学【0】		プラズマ解析学【2】	プラズマ物性工学【2】 電磁エネルギー科学【2】	
4. 通信・制御	1. 信号処理・通信		デジタル信号処理【0】		通信システム工学【0】		通信工学特論【2】	通信信号処理【2】 情報伝送論【2】	
	2. 制御			制御工学【0】 システム最適化【0】					
5. 回路	1. 電気回路		電気回路【0】 電気回路演習【0】	回路解析【0】 回路解析演習【0】	高周波回路【0】				
	2. 電子回路		論理設計【0】	デジタル電子回路【0】	アナログ電子回路【0】 電子回路演習【0】	集積回路工学【0】	集積回路工学特論【2】	集積システム工学【2】	
6. 情報	1. 計算機・ネットワーク				情報ネットワーク【0】	コンピュータシステム【0】		エネルギーインターネット設計論【2】	
	2. プログラミング		プログラミング演習Ⅰ【0】 プログラミング演習Ⅱ【0】			計算モデル論【0】			

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (情報工学課程, 情報工学専攻, 設計工学専攻)

大分類 IS 情報工学課程

大分類 IS 情報工学専攻

大分類 ED 設計工学専攻

学士課程 4年	修士課程 2年	博士課程 3年
3	3	3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000
1. 情報工学基礎・実習	1. プロジェクト実習・実験	情報工学セミナー【0】		プロジェクト実習Ⅰ【0】	プロジェクト実習Ⅱ【0】	プロジェクト実習Ⅲ【0】	卒業研究【0】	設計工学特別演習Ⅰ【0】
		地域課題導入セミナー【0】			地域創生課題セミナーⅡ【0】	地域創生課題セミナーⅠ【0】	卒業プロジェクト【0】	設計工学特別演習Ⅱ【0】
					ものづくりインターンシップⅡ【0】	ものづくりインターンシップⅠ【0】		研究指導【2】
					ものづくりインターンシップⅢ【0】			
	2. プログラミング・アルゴリズム	情報工学概論【0】		プログラミングⅡ【0】	プログラミングⅠ【0】	システム最適化【0】		特別研究【0】
				ソフトウェア演習Ⅱ【0】	ソフトウェア演習Ⅰ【0】			特別課題実験及び演習Ⅰ【0】
					情報システムプログラミング【0】	ネットワークプログラミング【0】	言語処理プログラミング【0】	特別課題実験及び演習Ⅱ【0】
	3. 情報リテラシー		(情報セキュリティと情報倫理)	(情報リテラシー概論)	離散数学【0】	(テクノロジー論)		特別課題実験及び演習Ⅲ【0】
								特別課題実験及び演習Ⅳ【0】
	2. ハードウェア	1. 電気・電子回路				エレクトロニクス【0】		情報工学インターンシップⅠ【0】
					デジタル電子回路【0】		情報工学インターンシップⅡ【0】	
	2. コンピューターアーキテクチャ		論理設計【0】	コンピュータシステム【0】			国際科学技術特別演習Ⅰ【2】	
3. ソフトウェア	1. ソフトウェア開発		ソフトウェア工学【0】	組み込みシステム設計論【0】			国際科学技術特別演習Ⅱ【2】	
	2. ソフトウェア基礎						国際科学技術特別演習Ⅲ【2】	
						オペレーティングシステム【0】		国際科学技術特別演習Ⅳ【2】
	3. メディアインタラクション					コンパイラ【0】		国際科学技術特別演習Ⅴ【2】
						プログラミング言語論【0】		国際科学技術特別演習Ⅵ【2】
					データベース【0】			国際科学技術特別演習Ⅶ【2】
4. 通信・システム	1. 情報・ネットワーク		情報理論【0】	情報セキュリティ【0】	情報ネットワーク【0】		国際科学技術特別演習Ⅷ【2】	
	2. システム・制御						国際科学技術特別演習Ⅸ【2】	
						システム論【0】		国際科学技術特別演習Ⅹ【2】
	3. 信号処理					制御工学【0】		国際科学技術特別演習Ⅺ【2】
						デジタル信号処理【0】		国際科学技術特別演習Ⅻ【2】
						画像工学【0】	パターン認識【0】	国際科学技術特別演習Ⅼ【2】

留意事項・括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、SB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングが適用される。

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表（機械工学課程, 機械物理学専攻, 機械設計学専攻, 設計工学専攻分）

大分類 ME 機械工学課程

大分類 MP 機械物理学専攻, MD 機械設計学専攻

大分類 ED 設計工学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

×

3

×

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000
1. 研究系	1. 研究系	地域課題導入セミナー【0】		地域創生課題セミナーⅡ【0】 ものづくりインターンシップⅡ【0】 ものづくりインターンシップⅢ【0】	地域創生課題セミナーⅠ【0】 ものづくりインターンシップⅠ【0】	卒業研究【0】 卒業論文【0】 卒業プロジェクト【0】	プロジェクトマネジメント(MP)【0】 機械物理学特別実験及び演習Ⅰ(MP)【0】 機械物理学特別実験及び演習Ⅱ(MP)【0】 機械物理学特別実験及び演習Ⅲ(MP)【0】 機械物理学特別実験及び演習Ⅳ(MP)【0】 機械設計学特別実験及び演習Ⅰ(MD)【0】 機械設計学特別実験及び演習Ⅱ(MD)【0】 機械設計学特別実験及び演習Ⅲ(MD)【0】 機械設計学特別実験及び演習Ⅳ(MD)【0】 特別課題実験及び演習Ⅰ(MP,MD)【0】 特別課題実験及び演習Ⅱ(MP,MD)【0】 特別課題実験及び演習Ⅲ(MP,MD)【0】 特別課題実験及び演習Ⅳ(MP,MD)【0】 特別研究(MP,MD)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ【2】 国際インターンシップ【2】	設計工学特別演習Ⅰ【0】 設計工学特別演習Ⅱ【0】 研究指導【2】 国際科学技術特別演習Ⅰ【2】 国際科学技術特別演習Ⅱ【2】
		2. 機械工学リテラシー	エンジニアのためのリテラシー【0】					
2. 機械設計・実験・シミュレーション系	1. 実験系			機械工学実験Ⅰ【0】	機械工学実験Ⅱ【0】			設計工学インターンシップⅠ【0】 設計工学インターンシップⅡ【0】
	2. 設計・製図		機械製図法Ⅰ【0】 機械設計学【0】	機械製図法Ⅱ【0】 機械設計学【0】	応用機械設計【0】 創造設計製図演習【0】		機械物理学インターンシップⅠ(MP)【0】 機械物理学基礎演習Ⅰ(MP)【2】 機械物理学基礎演習Ⅱ(MP)【2】 機械物理学インターンシップⅡ(MP)【0】 機械設計学基礎演習Ⅰ(MD)【2】 機械設計学基礎演習Ⅱ(MD)【2】 機械設計学インターンシップⅠ(MD)【0】 機械設計学インターンシップⅡ(MD)【0】	
	3. 工業力学		工業力学Ⅰ【0】	工業力学Ⅱ【0】			伝動装置設計論(MD)【2】 機械システム安全設計論(MD)【2】 ストラテジックデザイン論(MD)【0】	
	4. 計算力学			コンピュータシミュレーション基礎学【0】 ソフトウェア演習【0】	計算力学【0】		工業解析力学(MP)【2】 計算流体力学(MP)【2】	
3. 熱・流体力学	1. 流体力学		流体力学Ⅱ及び演習【0】	流体力学Ⅰ及び演習【0】	流体力学Ⅲ【0】		気体分子運動論(MP)【2】 流体エネルギー変換論(MP)【2】 流体工学特論(MP)【2】	計算流体論【2】
	2. 熱力学		熱力学Ⅰ及び演習【0】	熱力学Ⅱ及び演習【0】	熱エネルギー輸送現象【0】 熱力学Ⅲ【0】		熱エネルギー変換工学(MP)【2】 反応性熱流体力学(MP)【2】	エネルギーシステム論【2】
4. 材料・加工学	1. 材料力学		材料力学Ⅱ及び演習【0】	材料力学Ⅰ及び演習【0】	機械構造解析学【0】 材料力学Ⅲ【0】		理論応力解析学(MP)【2】 数値固体力学(MP)【2】	要素強度評価学【2】
	2. 工業材料学		工業材料学【0】		材料強度学【0】 塑性力学【0】		先端工業材料学(MD)【2】	機械材料強度論【2】
	3. 加工学		機械加工法及び実習【0】	材料加工プロセス【0】	切削・研削加工学【0】 塑性加工学【0】 特殊加工学【0】		成形限界設計論(MD)【2】 先端材料加工学(MD)【2】 応用機械加工学(MD)【2】	機械材料加工論【2】
5. 計測・制御工学	1. 機械力学		機械力学Ⅰ及び演習【0】	機械力学Ⅱ及び演習【0】	防振システム工学【0】 機械力学Ⅲ【0】		非線形動力学(MP)【2】 知的構造システム学(MD)【2】	振動力学【2】
	2. 計測工学			計測基礎学【0】	工業計測法【0】		光・画像計測論(MD)【2】	エネルギーシステム論(重複)【2】
	3. 制御工学			システム制御理論【0】	ロボティクス【0】 最適制御システム【0】 計画工学【0】		ロボット制御論(MD)【2】 確率応用システム論(MD)【2】 生産システム論(MD)【2】 最適化理論(MD)【2】	システム制御論【2】

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (デザイン・建築学課程、デザイン学専攻、建築学専攻分)

大分県 DA デザイン・建築学課程							大分県 AR 建築学専攻 DS デザイン学専攻 CH 京産工芸繊維大学・オクニマイ大工学部連携建築学専攻							大分県 AR 建築学専攻 DS デザイン学専攻							大分県 ED 設計工学専攻						
学士課程 4年							修士課程 2年							博士課程 3年							博士課程 3年						
3							3							3							3						
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000		中分類名称 コード	小分類名称 コード	7000									
1. 都市共通科目	1. 基礎科学			基礎科学I 線形代数I 微分積分I 数学演習I 力学I 物理I 化学I 生物I	基礎科学II 線形代数II 微分積分II 数学演習II 力学II 物理II 化学II 生物II	統計学I 環境化学I (量子力学)	統計学II 環境化学II (量子力学)								総合	1. 基礎											
	2. 地域研究科目	地域研究導入セミナー① ソーシャルイノベーションデザイン概論①	デザイン・建築概論演習① ソーシャルイノベーションデザイン演習①	プロジェクトマネジメント① ものづくりの統計学①	情報処理演習① 地域創生課題セミナー①② ものづくりインターンシップ①② ものづくりインターンシップ③④	建築実学演習① (比較文学論)										2. 事例研究											
	3. 共通実習	デザイン・建築実習演習① (インターンシップA) (インターンシップB)			デザイン・建築実習演習①② デザイン・建築実習演習③④											3. 演習・実習	設計工学特別演習Ⅰ①② 設計工学特別演習Ⅱ①② 設計工学インターンシップⅠ②③ 建築デザイン特別演習Ⅰ②③ 建築デザイン特別演習Ⅱ①②③ 国際科学技術特別演習Ⅰ②③ 国際科学技術特別演習Ⅱ①②③										
	4. 修了指導					卒業研究① 卒業プロジェクト①											研究指導①②										
2. 建築計画論	1. 建築計画			建築計画Ⅰ①②	建築計画Ⅱ①②	住環境計画① 建築計画演習①										1. 建築											
	2. 建築史			近代建築史① 西洋建築史① 現代建築史①	都市史①② 日本建築史①②	都市史Ⅱ①② 都市史Ⅲ①②	都市史Ⅳ①②									2. 演習・実習											
	3. 建築論			建築論①② 建築概論①②		建築デザイン論① 都市・建築実務論①										3. 演習・実習											
3. 建築技術論	1. 建築構造			建築構造力学Ⅰ①② 建築構造Ⅰ①②	建築構造力学Ⅱ①② 建築構造Ⅱ①② 建築構造材料実習①② 建築材料①②	建築構造設計学①② 建築構造材料実習①②										1. 建築											
	2. 環境工学			環境工学Ⅰ①② 建築設備Ⅰ①②	環境工学Ⅱ①② 建築設備Ⅱ①②	建築環境工学演習①② 建築設備Ⅲ①②										2. 演習・実習											
	3. 生産・法規			建築測量演習①②	建築法規①②	建築生産①②										3. 演習・実習											
4. 建築実習	1. 建築設計			建築設計実習Ⅰ①② 建築設計実習Ⅱ①②	建築設計実習Ⅲ①② 建築設計実習Ⅳ①②	建築設計実習Ⅴ①② 建築設計実習Ⅵ①②										1. 建築											
	2. 保存再生					伝統建築演習①										2. 演習・実習											
	3. 総合実習															3. 演習・実習											
5. デザイン理論	1. デザイン論			製品技術論① 建築デザイン論① インテリアデザイン論① グラフィックデザイン論①	映像デザイン論① 工業デザイン論① インテリアデザイン論② グラフィックデザイン論②	室内環境計画① グラフィックデザイン論③ デザインマネジメント①	視覚情報論① デザイン法規① グラフィックデザイン論④ デザインマネジメント②									1. 建築		デザインマネジメント論①②									
	2. 美術史・芸術論			日本美術史① 西洋美術史① 芸術概論①	デザイン史① 西洋美術史② 現代美術概論①	写真・映像論① 現代美術概論②	現代芸術論①									2. 演習・実習		デザインマネジメント論③④									
	3. 美術概論・博物館学				現代美術概論②	博物館概論①										3. 演習・実習											
6. デザイン実習	1. デザインプロジェクト			プロジェクトデザインⅠ①② デザイングラフィックⅠ①②	プロジェクトデザインⅡ①② デザイングラフィックⅡ①②	プロジェクトデザインⅢ①② デザイングラフィックⅢ①②	プロジェクトデザインⅣ①② デザイングラフィックⅣ①②									1. 建築											
	2. 総合実習															2. 演習・実習											
	3. 美術概論・情報実習															3. 演習・実習											
7. エンジニアリング	1. 講義			共通基礎論①② 生産工学①②	エンジニアリング概論①② 材料工学①②	人間情報科学①② 電気工学①②										1. 講義		デザイン基礎工学①② 建築デザインインターンシップ①②									
	2. 演習・実習			CAD/COS実習①②												2. 演習・実習											
8. マネジメント	1. 講義			マーケティング論①②	企業経営学概論①② 設計・財務概論①②	経営概論①② 企業企画論①②	市場参入論①②									1. 講義		デザイン経営学①②									
	2. 演習・実習															2. 演習・実習											

留意事項: 1. 括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、学域専門基礎科目の大分類コードから始まるナンバリングが適用されます。
 2. 二重下線付きの科目は、専攻単位は取得しないが履修可能な科目となります。
 3. 【 】の中の数字は、英語コードの高を示します。(大分類に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の高コードは、1の「英語で行う授業」とも、2の「履修時に日本語または英語で行う授業」ともなりません。)
 ① 日本語で行う授業
 ② 英語で行う授業
 ③ 受講時に日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
 ④ 英語以外の外国語で行う授業

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (先端ファイibro科学専攻)

大分類 なし					大分類 AF 先端ファイibro科学専攻			大分類 AF 先端ファイibro科学専攻																	
学士課程 4年					修士課程 2年			博士課程 3年																	
3					3			3																	
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000				2000				3000				4000				5000		6000		7000			
1. テキスタイル	1. サイエンス																								
		2. エンジニアリング																							
	3. 成形加工・コンポジット																								
	2. 先端ファイibro科学	1. インターンシップ																							
2. セミナー																									
3. 実験・演習																									
3. 人間工学・コミュニケーション	1. 感性																								
	2. コミュニケーション																								
4. サステナビリティ・科学技術	1. 持続可能性																								
	2. 科学技術(外部)																								

※1. 【 】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)
 ※2. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。

- 0: 日本語で行う授業
 1: 英語で行う授業
 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
 3: 英語以外の外国語で行う授業
 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表 (バイオベースマテリアル学専攻)

大分類 なし

大分類 BM バイオベースマテリアル学専攻

大分類 BM バイオベースマテリアル学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

x

3

x

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000	
1. 実習	1. スタートアップ											スタートアップセミナー【2】	スタートアップセミナー【2】		
	2. セミナー											バイオベースマテリアル学国際セミナー【1】	バイオベースマテリアル学セミナー【0】		
	3. インターンシップ											産学連携セミナー【0】			
	4. 実験・演習											バイオベースマテリアル学インターンシップ I【0】	バイオベースマテリアル学インターンシップ II【0】	バイオベースマテリアル学インターンシップ III【0】	バイオベースマテリアル学インターンシップ IV【0】
												国際インターンシップ【1】			
												バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 I【0】	バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 II【0】	バイオベースマテリアル学特別演習 I【0】	
												バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 III【0】	バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 IV【0】	バイオベースマテリアル学特別演習 II【0】	
												特別研究【2】		研究指導【2】	
												国際科学技術特別実験及び演習 I【2】	国際科学技術特別実験及び演習 II【2】	国際科学技術特別実験及び演習 I【2】	
												国際科学技術特別実験及び演習 III【2】	国際科学技術特別実験及び演習 IV【2】	国際科学技術特別実験及び演習 II【2】	
2. バイオベースマテリアル化学	1. 高分子化学										バイオベースポリマー【2】				バイオベースマテリアル化学【2】
	2. 立体化学										生体分子立体化学【2】				
	3. 医用材料										バイオメディカル化学【2】				
	4. 色彩科学										バイオカラーサイエンス【2】				
3. バイオベースマテリアル材料学	1. 多糖系材料										バイオ機能材料【2】				材料機能制御学【2】
	2. ナノ構造									ナノ材料構造【2】	ナノ材料物性【2】				材料機能構造相関【2】
	3. ナノ繊維形成									バイオナノファイバー【2】					ケモバイオロジー【2】
										テキスタイルサイエンス I【2】					ナノファイバーテクノロジー【2】
4. バイオベースマテリアル生物工学	1. バイオリファイナリー									生物資源システム工学-【2】	環境資源科学【2】				
	2. 動物系機能物質												タンパク質機能構造【0】		応用タンパク質工学【2】
	3. 植物系機能物質												植物機能工学【0】		

留意事項1. 【 】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)
 2. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表（教職関係科目分）

大分類 TP 教職関係科目

学士課程 4年

4

中分類名称 コード	小分類名称 コード	9000		
1. 教職の意義等			現代教師論【0】	
2. 教育の基礎理論	1. 教育の理念・歴史・思想	教育原論【0】		
	2. 生徒の心身の発達と学習の過程		教育心理学【0】	
	3. 教育に関する社会・制度及び経営的事項	教育社会学【0】		
	4. 特別の支援を必要とする生徒に対する理解		特別支援教育【0】	
3. 教育課程及び指導法	1. 教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論【0】		
	2. 各教科の指導法	数学教育法ⅠA【0】	数学教育法ⅠB【0】	
		数学教育法ⅡA【0】	数学教育法ⅡB【0】	
		理科教育法ⅠA【0】	理科教育法ⅠB【0】	
		理科教育法ⅡA【0】	理科教育法ⅡB【0】	
		情報教育法Ⅰ【0】	情報教育法Ⅱ【0】	
		工業教育法【0】		
	3. 道徳の指導法		道徳教育の理論と実践【0】	
	4. 特別活動の指導法			
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法【0】		
5. 教育の方法及び技術		教育方法論【0】		
		視聴覚教育概説【0】		
4. 生徒指導・教育相談・進路指導等	1. 生徒指導の理論・方法	生徒指導【0】		
	2. 教育相談・進路指導の理論・方法	教育相談・進路指導論【0】		
5. 演習・実習	1. 演習		教育実践演習(中・高)【0】	
	2. 実習	教育実習Ⅰ【0】		
		教育実習Ⅱ【0】		
6. 教科に関する科目(工業)	1. 職業指導	教育実習Ⅲ【0】		
		職業指導Ⅰ【0】	職業指導Ⅱ【0】	

※【 】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0:日本語で行う授業
- 1:英語で行う授業
- 2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業
(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3:英語以外の外国語で行う授業
- 4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

令和2年度 科目ナンバリング分類表（学芸員資格科目分）

大分類 CU 学芸員資格科目

学士課程 4年

4

中分類名称 コード	小分類名称 コード	9000	
1. 学芸員資格に必要な科目	1. 生涯学習及び社会教育の意義・特性等	生涯学習概論【0】	
	2. 博物館に関する基礎	(博物館概論)	
	3. 博物館の管理・経営	博物館学Ⅰ【0】	
	4. 博物館の資料	(文化財学)	
	5. 博物館資料の保存	文化財保存科学【0】	
	6. 博物館の展示機能		博物館学Ⅱ【0】
7. 博物館教育の理論・実践と方法	教育学概論【0】		
		博物館教育論【0】	
8. 博物館の情報の提供・活用等		博物館情報・メディア論【0】	
9. 博物館の実習	博物館実習【0】		
2. その他		(デザインマネジメント)	
		(京の産業技術史)	

留意事項・括弧書きの科目は人間教養科目または課程専門科目であり、元の大分類から始まるナンバリングが適用される。

※【 】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0:日本語で行う授業
- 1:英語で行う授業
- 2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業
(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3:英語以外の外国語で行う授業
- 4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)